

2019年度(令和元年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(30)番 福山市立新市中央中学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	よりよく考える力	チャレンジする力	つながる力
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	<ul style="list-style-type: none"> 習得した知識やスキルを活用し、情報を比較、分類、関連づけて考え、互いの考えを検討し合い、深めたり広げたりして、判断や意思決定をしている。 自分の考えを、学習した用語や図、表、グラフを用いて、相手に分かりやすく伝え、納得させようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の目標と目標達成に向けた計画を立て、取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いのよさや違いを認め合い、自ら積極的に他者とかかわり、協働して課題の解決策を創造しようとしている。

2 授業の現状

・個人のアクションプランを意識して授業改善に努めている 教員100%、「主体的・対話的な学びを促すために、生徒の声を一層上手に拾ったり、生徒が行き詰まった時に生徒同士を一層つないだりする授業を仕組んだ」教員88%、「よりよく考えさせるために、資料を活用する授業や、自分の考えや他者の考えを交流した後に再度自分の考えを書かせる授業を仕組んだ」教員76%、「カリキュラム・マップに基づいて課題発見・解決学習に取り組んだ」教員95%、「授業力が向上してきていると感じる」71%

転換

3 めざす授業の姿

・意欲・関心や疑問を持たせるような導入の工夫を行い、「どの考え方が使えるか」、「他のやり方は」、「分かりやすい伝え方は」と意欲的・主体的に考えさせる授業(よりよく考える力)
 ・毎時間の目標を意識させ、その達成に向けて意欲的・主体的に取り組ませ、まとめを自分の言葉で表現させて、目標が達成できたかを振り返らせる授業(チャレンジする力)
 ・他者と意欲的・主体的にかかわり、協働して課題解決させる授業(つながる力)

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
①よりよく考える力を育てるために、 「生徒の声を聴く」 「生徒の考えを認める」 「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」 「グループ協議後に個々の生徒に考えを持たせる」 ②つながる力を育てるために、課題発見・解決学習や総合的な学習の時間を通して、協働して課題解決する活動を仕組む。	①よりよく考える力を育てるために、 「生徒の声を聴く」 授業者100% 「生徒の考えを認める」 授業者90% 「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」 授業者79% 「グループ協議後に個々の生徒に考えを持たせる」 授業者79% ②つながる力を育てるために、課題発見・解決学習や総合的な学習の時間を通して、協働して課題解決する活動を仕組む授業者90%	①よりよく考える力を育てるために、 「生徒の声を聴く」 「生徒の考えを認める」 「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」 「グループ協議後に個々の生徒に考えを持たせる」 <u>継続</u> ②つながる力を育てるために、課題発見・解決学習や総合的な学習の時間を通して、協働して課題解決する活動を仕組む。 <u>継続</u>	①よりよく考える力を育てるために、 「生徒の声を聴く」 授業者100% 「生徒の考えを認める」 授業者100% 「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」 授業者84% 「グループ協議後に個々の生徒に考えを持たせる」 授業者68% ②つながる力を育てるために、課題発見・解決学習や総合的な学習の時間を通して、協働して課題解決する活動を仕組む授業者86%	①よりよく考える力を育てるために、 「生徒の声を聴く」 「生徒の考えを認める」 「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」 「グループ協議後に個々の生徒に考えを持たせる」 <u>継続</u> ②つながる力を育てるために、課題発見・解決学習や総合的な学習の時間を通して、協働して課題解決する活動を仕組む。 <u>継続</u>	①よりよく考える力を育てるために、 「生徒の声を聴く」 授業者100% 「生徒の考えを認める」 授業者100% 「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」 授業者100% 「グループ協議後に個々の生徒に考えを持たせる」 授業者84% ②つながる力を育てるために、課題発見・解決学習や総合的な学習の時間を通して、協働して課題解決する活動を仕組む授業者100%

5 取組の結果等

数値は2019年(R元年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%) 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

国語	78.0(+4.0)	自分にはよいところがある	84.9
数学	65.0(+5.0)	先生はよいところを認めてくれる	89.9
英語	57.0(+1.0)	将来の夢や目標を持っている	89.0
		人の役に立つ人間になりたい	99.2

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	87.6
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	74.4
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	72.1
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	84.5

暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%) (2)月末現在

暴力行為	0.0	不登校	1.3
------	-----	-----	-----

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 24/24	男子22/24、女子24/24であった。	体育の授業を通して、運動のポイントを見つける喜びを感じる事で運動に対する興味・関心を高める。	授業の目標を時間ごとに設定し、楽しく動ける授業、考える授業をつくる。毎回の授業の中で、課題となる補強を行う。
(女子) 24/24			
目標値	男女とも全種目、県平均値以上。		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	100	0
仕事に充実感がある	94.4	5.6

児童生徒アンケート(%) (12)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	87.9	12.1
自分の考えは、認められている	88.0	12.0